

Report 「ちくせん」 合同視察

～続編

2023年11月、宮崎県北地域へ地域づくりの合同視察に行きました。



○DHE株式会社(高千穂町)



「草刈り作業」×「交流会」×「地域観光」

草刈りのあと、お昼を食べて交流を図り、神楽をみてもらうという取り組みを役場とお試して実施しています。(参加費1500円、町内外から10名参加)

地域も参加者も満足度が高かったそうで、地域の課題が楽しめる仕掛けにもなりうことへの可能性を感じたとのことでした。

おもてなしすることの地元の負担感、ボランティアからお金を取ることへの意見、募集期間、予算面など、今後に向けた課題も様々かがうことができました。

外の力を借りながら、地域の価値を見直すきっかけや、子どもたちへの教育になればと考えているそうです。

インターンシップ

大学生が美郷にやってきた！ 2024.2.19～3.15

宮崎大学地域資源創成学部2年生

美郷町をPRするための広報戦略を考えます！



吉田真（よしだしん）です。
今回、美郷町に一ヶ月間インターンシップという形で関わらせていただいています。
美郷の方々と関わりながら、大学生ならではの視点で頑張ります！

立山千暖（たてやまちはる）です。
インターンシップを通して美郷町の魅力を毎日感じています。
美郷町民の方々にちくせんに関わってみたいと思ってもらいための広報戦略を考えたいです。



○五ヶ村村おこしグループ代表(高千穂町)

地元の資源を活かして、地域を元気に！と有志で立ち上げた団体で温泉横に茶屋をつくり、神楽など継承を目的に、古民家を移築し「神楽の館」を建てました。いずれも30～50万円ずつ出資。維持管理費を稼ぐために、神楽ツアーや民宿営業などを行ってきたそうで、地域にお金がおちる仕組みをつくることで、地区のまとまりも生まれたとのこと。

外から人が来ると、自信が出てきて地域の良い循環が生まれる。今あるものを活かして負担を減らし、父ちゃん母ちゃんが活き活きと活動して、美しい村があると子どもは帰ってくる。とおっしゃられていきました。

また、年寄りの知恵を活かしながら、若い人にも任せることも大切で、やる気のある人が動くこと！「村が良くなれば」という一心でやれる人がやることが一番！と熱く語っていただきました。



(参加者の感想)

30年にわたる地道な活動が功を奏して今につながっている。「ちくせん」も長い目でみて、持続可能な地域づくりをするものだと、改めて感じた。

info

情報発信

はじまってます

美郷町のちくせん事業
公式おまとめサイトがあるんです！
各地区の動画やインスタグラムも見れます。
チェックしてみてね！



「ちくせんニュース」は、年4回の発行を予定しています。各地区からのお知らせなど、情報を待ちしています。

西郷担当のちくせん支援員を募集中。
問い合わせは、企画情報課 66-3603まで。

『ちくせん』かわら版

2024
春号

令和6年3月発行

美郷町企画情報課 電話：0982-66-3603

通算7号

News1

ちくせん交流会

各地区の皆さんとちくせん活動について共有する「令和5年度ちくせん交流会」が令和6年3月10日、西郷農村環境改善センターで開催されました。

パネルディスカッション1「空き家対策」は渡川、水清谷、小原の実行委員の方が登壇。パネルディスカッション2「地元学」には、先日、花水流で学ばれた日南市の皆さんのが駆けつけ、今後、地元で実践したいことなどについて話されました。



パネルディスカッション



ブース交流会



各地区の気になる取り組みについて、皆さん真剣に耳を傾けていました。



わたしたちも“自分事”として考えました！

授業で学び感じたことやってみたことを発表

自分たちにもできることを！と、ちくせん交流会のポスターデザインや『もったいない市場』に取り組みました。

子どもたちのちくせん

西郷義務教育学校 6年生



感想

- ・計画を立てて実行することがこんなにも大変だとは思わなかった...
- ・地域を本気で考える人を知れた
- ・色々な人が地区を良くしようと活動をしていることに感動した
- ・ちくせん活動にもっと参加したくなった！



下

① 下区未来会議

今年度は、集落別に下区未来会議を開き、日々の暮らしやこれからのことについてヒアリングと意見交換を重ねてきました。小組合長会にも参加して結果について共有しています。来年度は空き家と移住、再来年度は買い物支援に取り組みたいと考えています。



神門上

①「こども神輿」地区外参加者募集

令和5年10月22日に例大祭が開催されました。その中で奉納される「こども神輿」に、ちくせんの新しい取り組みとして、地区外の子どもたちの参加を呼びかけました。



②交流拠点整備

地域交流施設の場所・規模を住民で調査し、確認（7箇所）しました。自分の居住地区の施設以外を知る良いきっかけとなりました。その後は地区住民で施設の整備を行っているところです。

鬼神野

①春祭り・七夕祭り・ハロウィン・クリスマスパーティー

「森の駅きじの」を拠点に、季節ごとに楽しいイベントを行っています。ハロウィンでは仮装した子どもたちが大集合。クリスマスパーティーでは、チョー長いブッショ・ド・ノエル作りに挑戦！“美郷ギネス”を塗り替えたかな？

森の駅は、3月に改装オープンしました。

「キッチンきじの」も2周年。

ぜひ遊びに来てください！！



①魚のつかみ取り大会

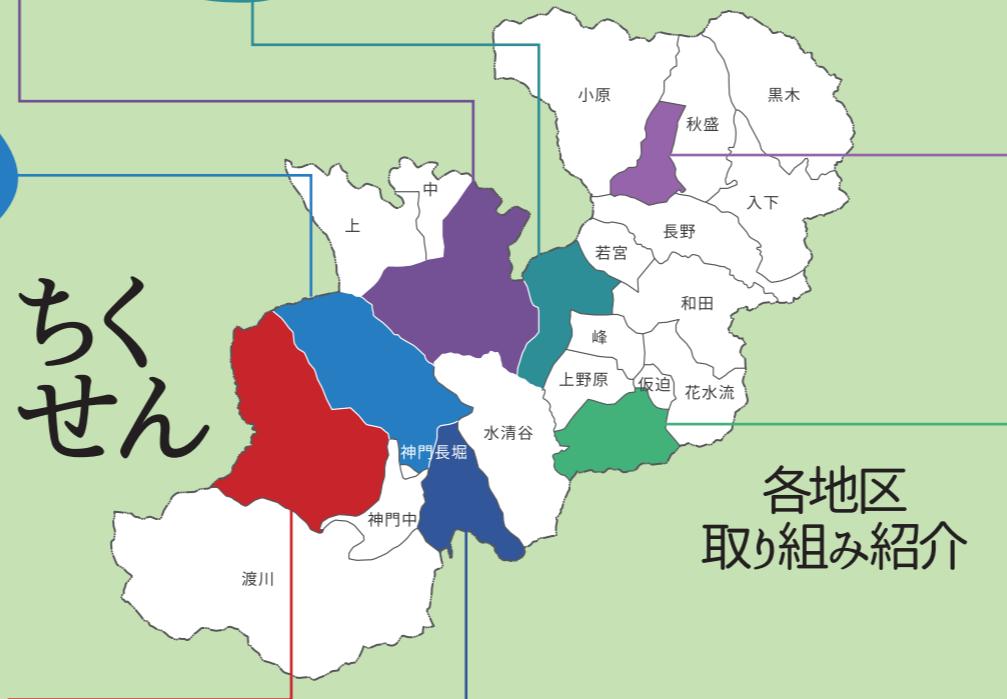
令和5年7月23日におせりの滝周辺で、魚のつかみ取り大会を行いました。

前日に看板や仮設プールの設置作業をして当日を迎えました。来場者数は161名でした。

令和6年2月25日にあった区の総会では今年度のちくせん事業について報告しました。



坂本



神門下

① レクリエーション大会

令和6年2月11日、南郷総合運動公園で行いました。

ムカデ競争、左近太郎、リム転がし、焼酎瓶倒し、徒競走、リレーなど、盛り上がりました。終了後の交流会は、焼肉を楽しみました！



中原

①西野々公園の整備

西野々公園の水車が約10年ぶりに復活！川にホタルの幼虫や餌となるカワニナを放流しているほか、あじさいの植栽も進めています。春は桜がきれいです。お花見に来てください！！



②マチナカ Bar の開催

令和6年3月10日、西野々公園でマチナカBarを開催しました。地元商店街からナバ手羽餃子やスイーツを出店。天気もよく、サウナ体験や射的、ちくせん対抗モルック大会も大盛り上がりでした！



小川

①子ども田植え体験活動

令和5年6月4日に行いました。地区内から20人、地区外から15人の参加がありました。田は4畝程で約20人が横に並び手植え。後半、子どもたちはカエルやおたまじやくしを捕まえて楽しんでいました。



②小川川セーフティランドつかみ取り大会

令和5年7月17日に行ったつかみ取り大会は、コロナ禍の昨年とは打って変わって、地区内40人、地区外の参加者が180人と大盛況でした。監視体制など見直しながら来年も計画しています。

③秋の餅つき会

令和5年11月26日に、夏に田植えをした田んぼでとれた米を使った餅つき会を開催しました。地区からボランティアを募集し、実行委のほかに21名の方に協力いただいたり薪の提供をいただいたりしました。